

短歌

末武 有二 選

冷えこみて水道の水温かくなりたる朝秋百舌  
のこゑ  
安永 守住 孝子

秋深しけなげに咲きし朝顔の花は小振りに終  
わり花咲く  
惣領 島田 廣子

八月の末に蒔きたるコスモスよ咲きて彩る霜  
月の庭  
木山 本田 龍子

藪の中赤く熟しからすうり取りに取れず眺め  
つ歩く  
広崎 日野ヒロ子

われは古い娘の世話で院通い早く終わるを神  
に願いて  
田原 永田巴智子

山里の小さな祠に野の花を供え媼は何を祈る  
か  
宮園 島 みつき

おはようと返事かえらぬ仏壇に声がしそうな  
命日の朝  
広崎 大原 郁

名に惹かれ八百屋の前に立ち止まる子宝草と  
嬉しき名前  
赤井 米澤 秀子

紛争は今年のうちには収まって静かな年を迎え  
たいなあ  
木山 西田 正巳

十分は寝ている母の手を握り目と目で語る面  
会時間  
宮園 秋月 充博

投稿は、一人一首(句)でお願いします。

俳句

河野 全平 選

柿たわわひらり優雅にジョウウビタキ  
青虫やわが家の菜園無農薬  
雑草のあわ立草は槍のごと  
霜月や俳句書く手がふるえます  
不器用な一生父の日の暮れる  
ほぼぼって標的探す枇杷のタネ  
戦など知らぬ顔して大火花  
虫の夜漢方薬の吹きこぼる  
町の灯の消えて月食赫く燃え  
一句鑑賞  
時差のある国に住み古り去年今年

木山 本田 龍子  
惣領 野々口トミ子  
宮園 秋月 充博  
田原 永田巴智子  
八代市 持永 恵山  
玉名市 村上 重夫  
美重町 山田 節子  
玉名市 山村 恵子  
熊本市 境 眞木子

東 比呂

川柳

布田川左門 選

『お題』 自由詠

王さんを超えるか村上宗隆くん  
新米の味一番は塩握り  
主婦泣かせモノ皆あがる師走かな  
秋日和疊替えて大掃除

木山 野球小僧  
木山 本田 龍子  
広崎 瀬戸サイ子  
惣領 阪口由美子

『お題』 清水

清水に出てほし女性議員さん  
清水を読んで賢い選挙する

次回のお題 「気になること」

投稿は投稿者の住所、電話番号を必ず記入し、役場広  
報係まで。締切は毎月15日(必着)です。



益城の文化財  
町文化財保護委員会

北向

はやたか  
早鷹天神社

早鷹天神社は、津森神宮から北  
向に行く途中の道路(マミコウロ  
ド)沿い(東側)にある小祠です。北  
向地区には古津森宮跡に、「影向石  
(碑伝)」と呼ばれる板碑と、その近  
くに宝篋印塔があります。

津森宮の縁起では、この板碑は、  
神武天皇が降臨した石、また、「宝  
篋印塔」は神武天皇が12人の童子と  
なって示現した塔(稚児の塔)とし  
て神格化されています。

早鷹天神は、この神武天皇出現  
と関係があり、「夜明け方にこつ  
ぜん、童子として現れ、あるいは  
鷹に変化したり、また、鷹に乗っ  
て飛び回ったりするなど幾多の奇  
瑞があり、その後天下ったという。  
鷹が羽を休めた地を『羽休めの森』  
と呼び、『早鷹天神』として祭った  
とされています。祭神は少名彦神  
で、建立時期は不明。天神社の祭